



令和4年度 活動報告



南風

第186号

発行者
大野城市南地区
コミュニティ
運営協議会
会長 上野節義
編集
情報広報部

環境安全部

部長 後藤 秀夫

コミュニティ主催行事の準備、撤収を行いました。今年もコロナ禍の影響で大勢の皆さんに見て触れていただく事が少なかったため、私たち部員もお互いの顔と名前が一致しない不自然な状態での作業となりました。

コミュニケーションはいろいろなことをお互いに理解し合える状態で発揮されることが改めて確認されました。早くコロナの文字がこの世からなくなることを願っております。

恒例の竹炭作りを牛頸の竹をいただき大野城市のトラスト協会の窯をお借りして実施しました。綺麗な竹炭がいき、入浴剤や虫よけにもなる竹酢もたくさん取れました。

また、年末年始の夜間の防犯パトロールを南コミュニティ全地区で行い、牛頸ダム散歩道の不法投棄物やゴミの回収も実施しました。

3月6日には北九州市若松区の「北九州エコタウンセンター」の視察研修に行き、リサイクルと循環型社会やエネルギーについて学びます。

福祉部

部長 大宝 早苗

今年度の部長を務めさせてもらいました。

まだコロナがおさまっていない中、行事も中止になることが多かったですが、福祉部が主催となる行事は「番茶の会」以外はどうにか工夫して開催ができて安堵しています。

「福祉部交流の集い」も3年振りに講演会と各区福祉推進委員の活動発表ができました。

「いきいき健康教室」は「笑いヨガ」を開催しました。特に「笑いヨガ」はコロナ禍で声を大きく出して笑うことが少なくなっている中、皆さんに喜んでもらえたのが嬉しかったです。来年度はいろいろな行事ができるといいですね。

子ども・青少年育成部

部長 森 顕

あつという間の1年間でしたが、副部长をはじめ部員の皆さま方のご尽力をいただき無事に年度末を迎えられました。

今年度は、視察研修・折り紙ヒコーキ大会・夏期冬期パトロールと順調に開催できておりましたが、年末年始のコロナ感染拡大を受け、2月開催予定の南っ子カーニバルは中止となりました。部員一同残念でなりません。来年度こそは開催できると信じております。

そして、春期パトロールが最後の活動となりましたが、部員一同明るく楽しく終わりたいと思えます。

私どもの活動に、ご協力いただいた地域の皆さまに感謝いたします。

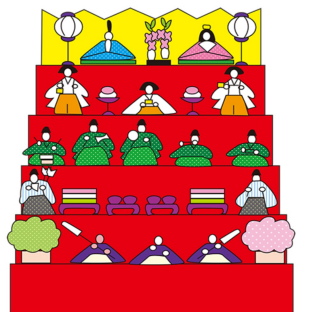
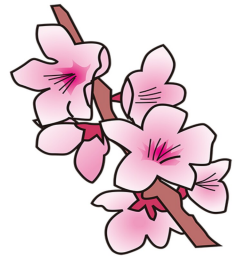
情報広報部

部長 加藤 良子

コロナ禍での生活も3年経ち、その間の活動は思うようにできませんでした。今年度は、感染症対策を取りながら、南コミや各部の行事も開催され、取材活動などもでき充実感がありました。

部員全員での部会や編集会議も、レイアウト・文字の大きさ・数字の表記はどうするのかなど、お互いに意見を出し合いながら「南風」を作成してきました。

今年度から、南地域行政センターのご協力で、南地区内の平野中学校・大野南・平野・月の浦の各小学校に「南風」を届けていただいています。親しみある広報誌にと、記事収集にアンテナを張っています。情報をお待ちしています。ご協力ありがとうございました。



各区の催し

コロナ感染者数も減少しつつありますが、各区ではコロナ感染防止策に工夫を凝らして、年度末の催しが開催されました。来年度は、予定行事がすべて開催されることを願います。

1月22日 月の浦区
芸能発表会



2月12日 牛頸区
芸能発表会



2月12日 つつじヶ丘区
作品展



2月5日 南ヶ丘1区
区対抗ユニカール大会予選



2月12日 南ヶ丘2区
初舞会

